

受賞者紹介

柳谷壮年会



会員数 93名

活動開始年月 平成14年 4 月

柳谷地域の健全な発展と豊かで住みよい地域社会づくりを目的として「日本一の桜の里づくり」を目指した活動が展開されています。

旧柳谷村において、高齢化と後継者不足により、集落周辺の荒廃が進む中、荒れた畑に植えられた杉や桧が人工林となり、集落全体が暗くなってきました。そんな中、柳谷壮年会は「ここに住んでよかった」と思える魅力あるふるさとを次世代に残そうと、「日本一の桜の里」づくりが始まりました。

平成15年より、久万高原町柳谷地区に実生苗のヤマザクラを植樹する活動を続け、5万本の植樹を目標に、現在では地域全体を巻き込んだ事業となっており、その中心的団体として活躍し、地域住民のきずなづくりに貢献されておられます。